

学校も多様な性にYES 先生にお願いしたいことリスト

●具体的にやってほしいこと

- 1 まずは先生が多様な性について勉強する機会を持ってほしい
- 2 不要な性別欄、不要な男女分けをなくしてほしい
- 3 名簿や整列の並び順を男女混合にしてほしい
- 4 「その女子!」「男子は~だから」などと男女で一括りにして扱わないで
- 5 「さん」「くん」を自動につけるのではなく、本人の希望を聞いてほしい
- 6 多様な性に関するポスターを貼ってほしい
- 7 多様な性について授業で扱ってほしい
- 8 図書館にLGBTの図書コーナーをつくってほしい
- 9 多様な性について勉強したい生徒たちに教室を貸してほしい
- 10 修学旅行の時、理由を言わないでも個室入浴可にしてほしい
- 11 修学旅行の時など、配慮/対応できることリストがほしい
(情報がないと「行けない」と思う。あれば「行くかどうか自分で決められる」)
- 12 多様な性について相談できる窓口をつくってほしい
- 13 生徒と学校外の団体や組織をつなぐパイプ役になってほしい

●大事にしてほしいスタンス

- 1 生徒の意見に耳を傾けてほしい
- 2 普段使っていることばに決めつけがないか振り返ってほしい
- 3 その校則が本当に必要か、見直してほしい
- 4 いつも誰も排除しないよう心がけた授業運営や言動をしてほしい
- 5 見た目の性別で決めつけず、一人ひとりの人間としてみてほしい
- 6 多様な性の尊重を可視化してほしい (ポスター掲示や宣言など)